

## 『グレゴリー君の18の約束』(抜粋)

1. これは私(母)の携帯電話です。私が購入しました。支払いも私。あなたに貸し付けるものです。
2. パスワードはいつも私が知っていることとします。
3. 電話が鳴ったら、答えること。「母」「父」とスクリーンに着信表示された時、無視することがあってはいけません。絶対に。
4. 次の日に学校がある平日は7:30PM、週末は9:00PMになったら、ただちに親に携帯を引き渡すこと。夜の間は電源を切り、また朝7:30にオンにします。私達の家族が(プライバシーを)尊重してもらいたいと同様に、他の家族も尊重しなさい。
5. 携帯は学校へは行きません。人と会っているときは、メールではなく対話しなさい。人との会話は(大切な)生活技能です。
6. もし携帯がトイレに落ちたり、地面に叩き付けられたり、不思議に消えたりしたら、修理や取替の費用はあなたが持ちます。
7. この機器を、他の人間に対して嘘をつくこと、ばかにすること、あざむくことに使ってはなりません。人を傷つけるような会話には参加しないこと。良き友人であることは大事ですが、十字砲火に巻き込まれないようにしなさい。
8. 人に面と向かって言えないことは、メールでも(他の携帯機能でも)言わないこと。
9. 相手の親が同席している状況で大声で言えない言葉は、メールでも電話でも言わないこと。
10. ポルノは禁止。私に見せられる情報を検索するのにネットを使うこと。もし何か質問があれば、人に聞くのが一番。
11. 公共の場ではスイッチか音を切り、携帯はしまっておくこと。特にレストラン、映画館、または他の人と会話をしている時のことです。あなたは無礼な人間ではありません。
12. 隠しておくべき自分の大事な部分、または他の人の大事な部分の写真を送ったり受け取ったりしないこと。賢いあなたでも、そうしてみたい時がやって来ます。これは大変危険なことであり、あなたの高校/大学/成人期を台無しにする可能性があります。悪い評判も含め、それだけのものを出して消すのは困難です。
13. 写真やビデオをやたらめったら撮らないこと。全て記録する必要はないのです。(自らの)経験を通して生活しなさい。経験はあなたの記憶に永遠に保存されます。
14. 携帯をたまには家に置いて出かけ、そうしても別に安全で不安でないことを確かめること。
15. まわりが聞いているのと全く同じ音楽を聞くだけでなく、新しい/クラシカルな/他と違う音楽をダウンロードしてみる。それを活用して、視野を広げてください。
16. 言葉遊びやパズル、またはクイズのような頭の体操系ゲームで時々遊ぶこと。
17. 視線は見上げていること。自分のまわりで起こっている世界を見ること。窓の外を見ること。鳥の声を聞くこと。他人と話してみる。検索せずに疑問を考えること。
18. あなたは間違いをおかすでしょう。その時は携帯を取り上げます。

**※ 特に、スマホを持たせる時まず、1番、18番のことをしっかり約束しておくことが大事であるようです。**